



Vol.117

2016年10月号



ふみだそう、福祉でまちづくり

第53回

茅野市社会福祉大会

入場
無料

テーマ 『これからの地域づくり～新たな地域福祉活動に向けて～』

日時 平成28年12月5日(月) 午後6時30分～9時

会場 茅野市ひと・まちプラザ(集会室)

茅野市塚原2-5-45 (旧)茅野市総合福祉センター

- 第1部 式典(午後6時30分～)
社会福祉貢献者表彰
ボランティアグループ表彰
- 第2部 シンポジウム(午後7時～9時まで)

コーディネーター ^{はらだ} ^{まさき}
原田 正樹 さん

【手話通訳・要約筆記があります】

※駐車場が狭くなっておりますので、相乗りにてご協力ください。

※駐車場は茅野市役所の駐車場をご利用ください。

※託児希望の方は、ご相談ください。



「茅野市ひと・まちプラザ」

茅野市社会福祉協議会 ☎73-4431

八月二十日、宮川ボランティア愛の会
安国寺の「よつといで20」150回を祝う会
に出席。この会は平成十年、会員十二名
で、薬の受け取り、病人の話し相手、い
きいきサロン年一回、配食弁当、一人暮
らしの方への絵手紙などの活動から始ま
る。

平成十六年より、毎月二十日を誰でも
公民館まで足を運びませんかの想いを込
めて、いきいきサロンの名称を「よつと
いで20」とした。(参加費一人百円)サ
ロンの運営も会員が二十名となり負
担にならないよう当番制としている。内
容も手話での歌、ゲーム、健康の話、園
児や障害のある方との交流、正月は「安
国寺力ルタ」とりなど。昼食は旬の野菜
を使ったおかずと、季節にあったご飯。

参加者からは、「毎月公民館へ行くこと
を楽しみにしている」「心のこもった絵手
紙に癒される」「ちよつと困った時にお互
いに助け合う地域になれば、住みたい人
が増えるのでは」の声。

役員の方からは、「ここに来ることを喜
んでいただき、笑顔の集いでうれしい」
と。

誰でもが住み慣れた地域で安心して暮
らすことを願っています。「よつといで
20」はまさにお互いさまの地域の支え合
い、絆。200回の祝いの案内が楽しみ。



共同募金運動は2016年、70回目の運動を迎えます。

昭和22年（1947年）にスタートした共同募金運動は、今年70回目を迎えます。

長年にわたりご協力いただいたみなさんに心よりお礼申し上げます。

共同募金運動は、第二次世界大戦後に「国民たすけあい運動」として始まり、生活に困った人たちの救済を目的として行われたのが始まりです。以後、毎年10月から12月にかけて行われる共同募金運動は、今も続く歴史の長い募金活動です。そして、時代のニーズに合わせて、その使いみちも変わってきました。

現在は、「地域福祉の推進」を目的に、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、自ら地域をつくっていく様々な活動を財政面から支える「じぶんの町を良くするしくみ」として、また、地域のみなさんのやさしさや思いやりを届ける運動として実施しています。



みなさんの募金の60%は茅野市で活用されます。

平成28年度は、**9,000,000円**を募金目標額とさせていただきます。みなさんからご協力いただく募金は、平成29年度に茅野市を良くする活動のために使われます。ご協力いただく募金のうち、5,511,000円（約60%）は、茅野市内での福祉活動に役立てられ、残りの3,489,000円（約40%）は、長野県内の福祉活動・防災活動等に役立てられます。（平成28年度は、9区・自治会へ1,773,000円配分されています。）

茅野市に配分される募金は、主に以下のようなことに使われる予定です。

茅野市社会福祉協議会の事業へ

1,400,000円（15.6%）



情報紙やらざあの発行や、市内の小・中・高校での様々な福祉活動への助成



地区社会福祉協議会の事業へ

2,711,000円（30.1%）



地区社協による、福祉推進委員活動など身近な地域の支えあい活動支援や、高齢者の昼食会や配食サービスなどの活動支援



市内ボランティアグループの事業へ

1,400,000円（15.6%）



茅野市内の高齢者、障害児・者、児童・青少年、住民等を対象にしたボランティアグループへの助成



長野県内の広域事業へ

3,489,000円（38.7%）



区・自治会等で防災のために整備する物品・設備の助成や、孤立を無くす活動への助成、県内の福祉施設・団体への助成、災害等準備金 など



じぶんの住む町が好き、だから、ずっと住み続けたい町。
そんな気持ちを支える仕組みが赤い羽根共同募金。
たくさんの人々のやさしさや思いやりが、共同募金を支えています。
今年も、赤い羽根共同募金にみなさんのあたたかいご協力をお願いいたします。

平成28年度
第2回

ボランティアグループ活動助成金説明会
開催のお知らせ

平成28年度、第2回目のボランティアグループ活動助成金の交付にあわせて、説明会を開催します。

共同募金の配分金を財源とし、茅野市のボランティア活動の活性化を図ることを目的として、自主的で継続的なボランティア活動への助成をしています。

対象者：平成28年度、助成金を交付されていないグループ

*** 第1回目の助成金を交付されたグループは対象となりません。**

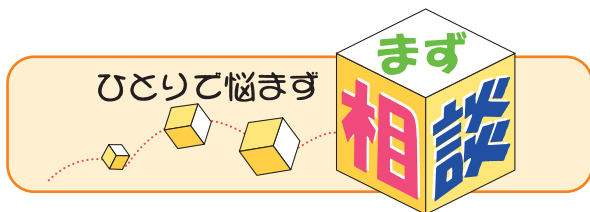
日時：10月11日（火）午後7時から

会場：茅野市役所 7階 705会議室

茅野市要約筆記グループ
ひまわり（研修会）

助成金を活用した活動の様子





人生には様々な悩みがあります。
「誰にも相談できない」
「どこに相談したらよいかわからない」
そんなときは、まず社協にお電話ください。

☎73-4431

心配ごと相談

どんなことでもご相談ください。

毎週金曜日 午前9時～正午

相談員：心配ごと相談員

心の悩み相談には、事前の予約が必要です。

(精神保健福祉士が対応)

会場：市役所議会棟1階(社会福祉協議会相談室)

結婚相談

結婚を望まれる方の相談

毎月第1・3土曜日 午後1時～午後4時

毎月第2・4金曜日 午後6時30分～午後8時30分

相談員：結婚相談員

会場：市役所議会棟1階和室

司法書士の法律相談(予約制)

身近な法律に関する相談

毎月第2水曜日 午後3時～午後5時

相談員：司法書士

会場：市役所議会棟1階(社会福祉協議会相談室)

※相談には、事前予約が必要です。

福祉やボランティアの相談

ボランティアを始めたい方、

活動の中で困っている方の相談

月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時30分

平成28年10月31日以降 相談会場は、
茅野市ひと・まちプラザへ移ります。

社協情報紙 **やらざあ** Vol.117

2016年10月号

発行/社会福祉法人 茅野市社会福祉協議会

編集/やらざあ編集委員会

〒391-8501 茅野市塚原2-6-1

TEL (0266)73-4431

FAX (0266)73-8030

URL: <http://sharara.or.jp>

E-mail: support@sharara.or.jp

社協情報紙 **やらざあ** の発行にはみなさんの会費と共同募金が使われています。

読者の声

・茅野市全体の話題が全部わかる。チラシ報告もためになる。
(ちの 70代 女性)

・情報紙やらざあを楽しく拝見させていただいております。いつも茅野市のみなさんの活動から元気をいただいております。ホームページを含め、やらざあからは茅野市の魅力が伝わってきて、自分の町を見つめ直すことができます。これからも茅野市のみなさんの活躍を期待しております。

(茨城県 30代 男性)

・広報(情報紙の発行)は、すべすべしたコート紙を使わず普通の上質紙で十分市民に伝わると思う。もっと節約をお願いしたい。
(市民)

社協より

貴重なご意見ありがとうございました。

社協も厳しい予算の中で、より分かりやすく、見やすい紙面作りを心掛けております。つやのある上質紙を使いオールカラーにすることにより、文字では伝えにくいことを写真やイラストで見やすくすることができました。今後も情報紙がみなさんの目に留まるために、節約を考えながら工夫、検討をしていきたいと思っております。

今回の
クイズ

赤い羽根共同募金クイズ



問題

募金運動は、今年、何回目を迎えるでしょう？

*ヒント 今月号をよく見てね。

応募要領

クイズの答え、住所、氏名、年齢(年代)、電話番号に社協へのご意見、ご要望、やらざあのご感想、つぶやきなど一言添えて社協までお送り下さい。ハガキや封書の他、ホームページのお問い合わせフォームからも応募できます。正解者の中から抽選で3名の方に図書カードを差し上げます。

応募締め切り

10月18日(火)

前回のクイズの答え

③ アテネ

当選者

矢島ます美さん(ちの)

依田千代里さん(中大塩)

竹村 壮真さん(ちの)

たくさんのご応募

ありがとうございました。



茅野市社会福祉協議会事務局 引越しのお知らせ

茅野市社会福祉協議会の事務局が、仮事務所の市役所議会棟から、茅野市ひと・まちプラザ(旧)茅野市総合福祉センター2階へ下記のとおり引越しを予定しています。みなさんには、何かとご迷惑をおかけしますがよろしくお願いいたします。

新事務所開所日：10月31日(月)